

岩内町農業委員の中間応募状況(平成29年4月14日現在)

1 推薦を受けた者 0人(うち認定農業者数 0人)

2 応募した者 6人(うち認定農業者数 4人)

| 届出番号 | 応募する者  |    |    |            |   |         |      | 応募の理由 |  |
|------|--------|----|----|------------|---|---------|------|-------|--|
|      | 氏名     | 年齢 | 性別 | 職業         | 経歴  | 農業経営の概況 |      |       | 認定農業者等に該当するか否かの別   |
|      |        |    |    |            |   | 作付作目    | 経営面積 |       |  |
| 1    | 金澤 志津夫 | 69 | 男  | 漁業<br>議会議員 | 昭和38年4月～42年3月<br>島野農業協同組合勤務<br>昭和42年～47年<br>漁業・農業に従事<br>昭和47年4月～60年3月<br>民間事業所等勤務<br>平成7年～<br>岩内町議会議員<br>平成9年～<br>岩内郡漁協/監事、代表監事、<br>副組合長理事<br>平成17年7月～<br>岩内町農業委員 | —       | —    | 非該当   | 町議会推薦の農業委員としての経験をいかし、岩内町の農業の在り方や、漁業との共存共栄、6次産業化に向けて今後とも一次産業にかかわっていききたい。<br>町の振興策に農業、業業は不可欠な課題。微力ながら農業の進展に努力したい。  |
| 2    | 本間 憲雄  | 69 | 男  | 農業         | 昭和40年～<br>農業従事<br>平成8年7月～<br>農業委員<br>平成14年7月～<br>農業委員会会長<br>平成23年7月～26年7月<br>農業委員会会長代理  | 水稲      | 150a | 該当    | 農業の大切さ、これらを守っていくことの意義などを若い人たちに教えていきたい。   |
| 3    | 品田 悟   | 58 | 男  | 農業         | 昭和53年4月～<br>農業従事<br>平成17年7月～<br>農業委員<br>平成26年7月～<br>会長代理  | 酪農      | —    | 該当    | 放牧酪農による省力化、農地の有効利用、非農業者に対する理解を広めるなど、イメージアップにつなげたい。   |
| 4    | 長谷川 良三 | 70 | 男  | 農業         | 昭和40年～<br>農業従事<br>平成14年7月～<br>農業委員  | 水稲      | 50a  | 非該当   | 農地を守り続けたい。<br>農業従事者を増やすため、町の施策に協力していきたい。   |
| 5    | 志賀浦 久  | 71 | 男  | 農業         | 昭和40年4月～<br>農業従事<br>平成23年7月～<br>農業委員  | 水稲      | 215a | 該当    | 岩内町の農業状態を見ると、経営者の高齢化、後継者不足のため将来の農業を考え、農業者同士協力し、永く続くように考えなくてはならない。それには若者の農業従事者(移住者)を受け入れ、水稲以外の農産物を生産し活性化を図り、町民にもっと地元のを消費してもらえよう努力し、町民に農業の大切さ、食の大切さの理解を広めたい。 |
| 6    | 長谷川 剛  | 59 | 男  | 農業         | 昭和53年4月～<br>農業従事<br>平成8年7月～<br>農業委員<br>平成14年7月～<br>農業委員会会長代理<br>平成23年7月～<br>農業委員会会長<br>平成15年4月～19年3月<br>JAきょうわ監事  | 水稲      | 30ha | 該当    | 農業委員会の新制度移行にともない、岩内町農業の灯りを消さぬよう、願わくば発展させ、次世代へ引き継ぎたいと思う。  |